

2023年度 春学期・夏学期開講

科学技術政策特論

第2回講義

北海道観光 未来への戦略 『うれしい観光』

(株)北海道二十一世紀総合研究所 調査部・特任審議役
木本 晃 氏

- 観光立国推進基本計画が6年ぶりに改定されました。コロナ禍の経験を経てなお、国は「観光は今後とも成長戦略の柱、地域活性化の切り札」と考えます。「持続可能な観光」「消費額拡大」「地方誘客促進」を3本柱にすえました。
- 地方の活性化には消費額の拡大が必要です。しかし、「地域がうれしい観光」は「来て欲しい人に来てもらう観光」だと考えます。単なる消費額の拡大ではなく、その先の「北海道」を思い描き、誰もが訪れたくなる「憧れの北海道」を目指したいと思います。
- 実現したら面白そうなことを想像し、どうすれば実現するかを考えましょう。魅力ある未来に人は集まります。世界中のフロンティアスピリットを北海道に集めましょう。

日時: 4月21日(金)

5講目 16:30-18:00

受講方法:

オープンホールによる対面授業

木本 晃 先生

北海道出身、昭和58年北海道大学工学研究科建築工学専攻修士課程退学。

北海道入庁、建設部住宅局住宅課長、総合政策部交通政策局新幹線推進室長、同部航空局長、経済部観光振興監の勤務を経験され、平成30年4月から現職。

工学部出身であることを活かし、観光政策はもとより、より幅広い分野において科学技術政策の重要性を広めています。